

- 「NICTけいはんな研究所」開所式のご案内

- 平成20年6月17日

独立行政法人情報通信研究機構(以下「NICT」という。理事長:宮原 秀夫。)は、関西における重要な研究拠点として新設した「けいはんな研究所」(所長:榎並 和雅)の開所式典を6月23日(月)、けいはんなプラザで開催いたしますのでお知らせいたします。この開所式において、式典を開催するとともに、けいはんな研究所における研究成果も展示します。

NICTは、平成20年4月1日に、関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)に、「けいはんな研究所」(所長:榎並 和雅)を新設しました。この研究所は、関西地域における重要な研究拠点として、産学官連携により、音声・言語コミュニケーションや流通する情報の信憑性の研究、立体画像などの超臨場感通信の研究など、人と人のコミュニケーションをより豊かなものにするための情報通信ネットワーク活用技術の研究開発を行うとともに、研究成果の社会還元と世界への発信、若手研究者などの人材育成にも取り組んでまいります。

このけいはんな研究所の開所を記念した式典を、下記のとおり6月23日(月)に開催いたしますのでお知らせいたします。式典には、佐藤勉総務副大臣、松下正幸関西経済連合会副会長など多数の来賓を予定しています。また、原島博東京大学教授から「科学技術を文化に。未来世代へ」と題した基調講演を、小林久志プリンストン大学教授から「新世代ネットワーク・アーキテクチャ構築への期待と課題」と題した記念講演をいただくとともに、「けいはんな研究所への期待」をテーマにしたパネルディスカッションを行います。

さらに、この開所式では、視覚、聴覚、触覚などの多感覚情報を違和感なく統合して提示できるシステム(実際に触れることができない重要文化財の高松塚古墳から出土した海獣葡萄鏡の立体映像、感触、音をリアルに再現するシステム)をはじめ、当研究所の最新の研究成果を展示します。

記

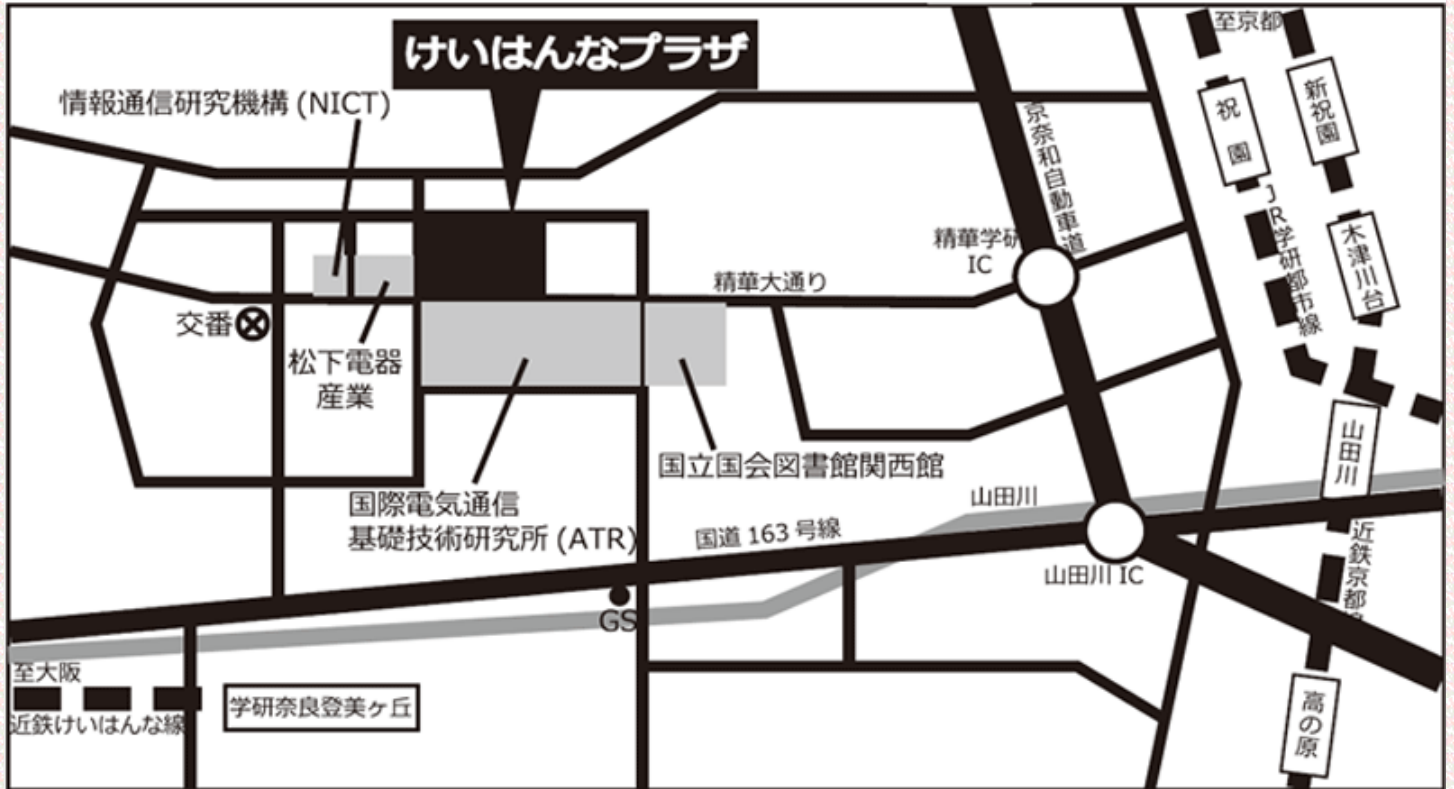
日時 平成20年6月23日(月) 13時30分から 19時00分 まで
場所 けいはんなプラザ 3階大会議室「ナイル」
(京都府相楽郡精華町光台1丁目7)

* 当日11:00から報道関係者の方々に海獣葡萄鏡の超臨場感再現技術等をご案内いたします。また、13:30からの開所式も取材可能です。

<問い合わせ先>
総合企画部 広報室
栗原則幸
Tel:042-327-6923
Fax:042-327-7587

<本件に関する 問い合わせ先 >
けいはんな研究所
高橋 幸雄
Tel: 0774-98-6810
Fax:0774-98-6955

<開所式への交通の案内>



式展会場: けいはんなプラザ

〒619-0237

京都府相楽郡精華町光台1-7 TEL:0774-95-5111

- 近鉄京都線新祝園駅・JR 祝園駅から
 - ・タクシー(約10分)
 - ・バス「ATRけいはんなプラザ東」バス停下車すぐ
 - 36番系統(約15分)
 - 41番系統(約15分)
 - 47番系統(約15分)
- 近鉄けいはんな線学研奈良登美ヶ丘駅から
 - ・タクシー(約10分)
 - ・バス「けいはんなプラザ」バス停下車すぐ
 - 41番系統(約15分)
 - 47番系統(約15分)

- * 当日はJR 祝園駅・近鉄学研奈良登美ヶ丘駅からシャトルバスを運行いたします。
- * お車でのお越しの方はけいはんなプラザに駐車場がございますのでご利用できます。